

誠實自然

令和3年9月2日

夏休みが明けて、小学部の朝会での話になります。「新校舎で小学部みんなが集まって朝会ができたらいいのにな。」と誰もが思っていたと思いますが、今はたくさんの方が集まることができないので、オンラインで行います。校長先生のこと見えていますか？夏休みを含めて3か月学校へ来ることができませんでした。「笑顔がたくさんの方にしましょう。」とたくさんの希望をもってスタートしたのに、できなくなってしまったことがあり、笑顔でなくなってしまった人もいます。日本で行われた東京オリンピックでも、頑張った選手の笑顔にたくさん元気と勇気をもらったと思います。人は苦しい時にこそ「笑顔」を大切にすれば、ものすごい力を出すことができます。今日からは、いいことがきっとやってくると思って、笑顔を大切にしていきましょう！

皆さんが今いる新校舎はどうですか？世界で一番の校舎です。カッコイイですよ！校舎はカッコイイけれど、その校舎で勉強する皆さんはどうでしょうか？校長先生は皆さんもカッコイイと思っています。

今日の朝、正門で「おはようございます。」とあいさつをしていたら、そこで止まってしまった1年生のお友達がいました。「教室わかりますか？」と聞いたら、「わかりません。」と言うので、いっしょに行くことにしました。そうしたら、「私、6年生です。私がいっしょに行きます。」と声をかけてくれた人がいました。カッコよかったです。声をかけるのもきっと勇気を出してのことだと思いますが、頼もしく、優しい姿に感動しました。「この6年生のお姉さんがいっしょに行ってくれます。よかったですね。」と声をかけました。1年生は安心して教室へ行ったと思います。

台北日本人学校が、校舎も通う人たちもカッコイイ学校の証明でした。

カッコイイ人がもっともっとカッコイイ行動をしていきましょう！

また、別の日ですが、朝、「これ落ちていました。」とハンカチを渡してくれました。「届けておきます。拾ってくれてありがとう。」と校長先生が言ったら、「どういたしまして。」と答えてくれました。

あいさつが上手な人がいたので、「あいさつ上手。ありがとう。」と声をかけたら、「こちらこそ、ありがとうございます。」とことばが返ってきました。びっくりしました。素晴らしいと感じました。校長先生はどうして素晴らしと感じたのでしょうか？

あいさつによって、あいさつからはじまる会話によって、いい気持ちになります。気持ちのいいあいさつをいつもありがとうございます。